



新テレビCM「快適に新しいカタチを」篇 放映開始

マイクロドローンを使った迫力のある映像で業態内容を紹介

11月9日(月)から中国5県で放映開始



当社は、全編マイクロドローンで撮影した映像を使った新テレビCM「快適に新しいカタチを」篇を11月9日(月)から広島県・岡山県・山口県・島根県・鳥取県にて、放映を開始します。

■新テレビCM概要

タイトル : 「快適に新しいカタチを」篇 (15秒、30秒、60秒)

放映開始日 : 2020年11月9日(月)

放映エリア : 広島県・岡山県・山口県・島根県・鳥取県

■コンセプト

当社が手がける主な工事(屋内電気・空調管・情報通信・配電線・送変電工事)を、ドローンパイロットの北川哲一郎氏が操縦するマイクロドローンで全編撮影し、斬新かつ迫力のある映像で表現することにより、総合エンジニアリング企業としての先進性と熱い企業姿勢を視聴者の皆さまにお届けします。

■CM動画URL

60秒 : <https://youtu.be/1d9y5hrgfWw>

30秒 : <https://youtu.be/X7jAHGEMPBM>

15秒 : https://youtu.be/AN-_JErfqQU

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社中電工

業務本部 総務部 広報担当

TEL (082) 291-9730

<参考資料>

■Aerial Photographer 北川哲一郎氏(ドローンパイロット)プロフィール

grid_FPV 合同会社 <https://grid-fpv.business.site>

代表 / FPVドローンパイロット

北川 哲一郎(きたがわ てついちろう)

長崎県大村市生まれ。

福岡の大学で工業デザインを学びつつ独学で3DCG映像での卒業制作を製作。

東京のデジタルハリウッド専門学校で3DCGを深く学ぶ。

株式会社スパイスにてTVCMなどの製作を担当。

2000年からSQUARE USAにてCG映画制作に参加。

2017年9月までSQUARE-ENIXにてゲーム

「ファイナルファンタジー 8~15」の3DCG映像制作や技術監督などを担当。

2018年3月にgrid_FPV 合同会社を設立

空飛ぶ小型カメラと銘打ち 無人航空機(ドローン)を用いたソリューションを提供する中で

自作機でのFPVを用いた空撮をご評価頂き、ハリウッド映画の空撮や大型イベントでのドローン担当、TV(Web)CM、著名アーティストのミュージックビデオ、無観客ライブイベントでのドローンからのライブ配信などを行う。

また、産業用ドローンでの調査点検、VRを用いたトレーニングソフトの開発など時流に合わせた業務にも柔軟に対応。grid_FPV 合同会社代表。スクエアエニックス社 ファイナルファンタジーシリーズ8~15のCG映像制作に関わる傍ら、2013年より趣味でドローン空撮を開始。ドローンの自作を経て、2016年にはFPV(ゴーグルを使用した目視外)マイクロドローンやレースドローンの自作と飛行を開始。Mr.ChildrenのPV用空撮やTokyo girls collectionなど大型イベントでの屋内空撮をはじめ、ドローンスクール講師、マイクロドローンの授業開発、機体開発、レースの総合演出など幅広く活動中。

